

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

## 第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

# 第4級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

街や建物の中を歩くと、絵文字の案内をよく見かける。非常口や	30
車いすの表示などは、その代表的な例だ。これらは、ピクトグラム	60
と呼ばれ、視覚記号の一つである。最近では、外国人に向けた地図	90
への利用も決まった。	101
広く使われるきっかけとなったのは、1964年に東京で行われ	131
たオリンピックだ。言葉の壁を越え、だれにでも確実に情報を伝え	161
るために多くの記号が作られた。これからも見ただけで分かる利点	191
を生かし、活用されることを期待したい。	210